

次期「徳島教育大綱」骨子（案）

1 策定方針

- 基本方針や人財の具体像を示す「理念編」、10年程度先の教育の目指すべき姿を展望した「将来ビジョン編」、教育施策の重点項目を示す「行動計画編」の3層構造で構成するとともに、新たに策定する「教育振興計画」をパッケージ化
- 社会情勢の大きな変化を踏まえ、教育の果たす役割について新たな方向性を明示

2 基本方針及び「人財」の具体像**基本方針**

未来社会の創り手として果敢に挑戦する、夢と志あふれる「人財」の育成

「人財」の具体像

- ① 夢と希望を持って、自らの可能性を伸ばし、個性を発揮しながら、DX・GXはじめ時代を牽引する技術を駆使するなど、未来を切り拓き、「果敢に挑戦する人財」
- ② 人と人、人と地域のつながりを大切にし、他者への共感や思いやりを持って、多様な価値観を持つ人々と共に輝き、「新たな価値を共創する人財」
- ③ 郷土への愛や誇りにあふれ、グローバルな視野を持って、未来を志向し、主体的に考え、意欲的に学び続けながら、「地域のために行動する人財」

3 将来ビジョン

- I 「DX・GX」はじめ社会変革の時代を牽引する「未来社会の創り手」を育む確かな学びが充実している
- II 「ダイバーシティ教育」のシナジー効果により、多様な価値観が尊重され、誰もが輝く共生社会の実現に向けた学びが充実している
- III 地域や家庭で共に学び支えあう環境の中、「徳島ならではの郷土愛」を育む学びが充実している

4 重点項目

- I DX・GXを先導！未来を拓く力を育む教育の推進
GIGAスクール構想、エシカル消費教育、グローバル人財の育成 など
- II 志高く夢に挑戦！個々の特性を活かした確かな学びを育む教育の推進
新学習指導要領の取組深化、デュアルスクール、キャリア教育 など
- III 共生社会の実現！全ての人の可能性を引き出し、多様性を育む教育の推進
特別支援教育、国府支援学校の整備促進、いじめ問題、不登校への対応 など
- IV 生涯いきいき！人生100年時代のマルチステージで輝く教育の推進
リカレント教育、子どもの貧困対策、ヤングケアラー、学校施設の整備 など
- V 共に学び支える！地域・家庭・学校がつながり、協働する教育の推進
コミュニティ・スクール、地域防災力向上、「働き方改革」推進 など
- VI レガシー継承！「徳島ならではの」の歴史・文化・スポーツが躍動する教育の推進
競技力向上、「あわ文化」の創造・発信、郷土を愛する心の醸成 など

5 推進期間

令和5年度から8年度までの4年間

6 大綱の策定時期

令和5年8月（予定）

【参 考】現教育大綱のあらまし

根拠規定：『地方教育行政の組織及び運営に関する法律』により、「首長は総合教育会議において協議し、教育の振興に関する大綱を策定すること」を規定

推進期間：令和元年度から4年度までの4年間（令和元年8月策定）

基本方針：未知の世界に果敢に挑戦する、夢と志あふれる「人財」の育成

重点項目：I 未知への挑戦！未来を創る教育の推進

II 夢と志を実現！確かな学びを育む教育の推進

III 一人ひとりが輝く！多様性を育む教育の推進

IV 誰もがいきいき！生涯を通じ、安心して学ぶ教育の推進

V 世界へ飛躍！「徳島ならではの」の文化・スポーツレガシーを創出する教育の推進